**脱炭素に資する事業に対する出資等の活用又は協調出資等に関する意向確認調査 回答様式**

**（民間企業向け）**

事業者名

共同事業者（ある場合）

部署名

代表者名

※会社代表者である必要はありません。

電話番号

メールアドレス

地域資源を活用した脱炭素を通じた我が国の社会経済課題の解決及び地方創生の実現に向けて、我が国の社会経済を支える民間企業による優れた環境技術・サービスを活用した事業活動の脱炭素化（サプライチェーン全体を巻き込んだ対応を含む）のための投資を最大化・加速化していくことが極めて重要であると認識しています。そのような観点から、脱炭素事業に対する出資等の活用又は協調出資等についての御意向をお伺いするものです。

本調査は、環境省において検討中の財政投融資（産業投資）を財源に活用した「新たな脱炭素促進のためのファンド」の具体的な設計のための参考とするためのみに行うものであり、仮にファンドが創設された場合の出資等の可否の判断に予断を与えるものではなく、また、ファンドからの出資等を受けることを予め約することを求めるものでもありません。

【チェックボックス】

* 本調査の依頼文中の留意事項①～⑨を確認し、理解しました。
* 本調査の委託事業者である株式会社ボストン・コンサルティング・グループのプライバシーポリシーを確認し、同意いたします。

**＜企業概要・事業概要＞**

1. **資本金**　　＿＿＿＿＿＿＿＿＿円
2. **売上高**　　＿＿＿＿＿＿＿＿＿円
3. **従業員数**＿＿＿＿＿＿＿＿＿人
4. **事業分野**　**当てはまるものをすべて選択してください。**
   1. 農業
   2. 林業
   3. 漁業、水産業
   4. 製造業
      1. 金属製品
      2. ガラス・土石
      3. 非鉄金属
      4. 機械器具
      5. 電気機器
      6. 繊維
      7. 紙パルプ
      8. 食料品
      9. 化学工業
      10. 印刷
      11. 医薬品
      12. そのほか
   5. エネルギー開発・小売り
      1. 電気
      2. ガス
      3. そのほか
   6. 建設業
   7. 卸売り、小売り
   8. 不動産
   9. 交通・運送旅客
   10. 物流・貨物運送・倉庫
   11. 観光・ホテル・旅館
   12. 医療・福祉
   13. 廃棄物処理
   14. そのほかサービス
5. **事業内容**

|  |
| --- |
| **【記入欄】** |

1. **貴社が実施中またはこれから実施を計画している、脱炭素に資する事業について、貴社あるいは貴社の事業の関係先において、環境省において検討中の新たな脱炭素促進のためのファンド（脱炭素ファンド）から出資やメザニン投資を受けることに興味はありますか？当てはまるものを一つだけ選択してください。**
   1. 興味がある
   2. 制度の詳細を聞いてみないと何とも言えない
   3. あまり興味はない

**以下、問２～問１２．については、問１で①又は②と回答いただいた方にお尋ねします。**

1. **脱炭素ファンドから出資やメザニン投資を受けることに対して、どのような観点で、御興味がありますか。当てはまるものをすべて選択してください。**
   1. 現在計画している事業において、現在用意できる自己資本では、融資が受けられるかどうか不透明なため
   2. 融資（債券での調達を含む）を受けること自体には、それほど不安があるわけではないが、資本を効率的に使いたい（出資によるリスクシェア、メザニンによる財務レバレッジ等）ため
   3. 事業の準備段階や社会実装の初期の技術など、そもそもリスクが高く、リスクマネーの調達が必要な事業であるため
   4. 公的な出資等があれば、今後の事業展開にメリットが生じる可能性があるため
   5. 金融機関から融資を受けるための内部審査等が通りやすくなると期待できるため
   6. 脱炭素ファンドに資金調達や事業計画に関するアドバイスを受けたいため
   7. その他（＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿）
2. **出資やメザニン投資を受けるとしたら、どのような形態がニーズに合いますか。当てはまるものをすべて選択してください。**
   1. 出資（JVやSPC等の個別の事業への出資）
   2. 出資（貴社又は貴社の事業関係先への直接の出資）
   3. メザニンファイナンス（JVやSPC等の個別の事業へのメザニン提供）
   4. メザニンファイナンス（貴社又は貴社の事業関係先への直接のメザニン提供）
3. **問３.における出資やメザニンファイナンスの具体的な形態（劣後ローン、優先株式等）につき、御希望があれば、以下に御記載ください。**

|  |
| --- |
| **【記入欄】** |

1. **出資やメザニン投資等を受ける資金ニーズのある、実施中又は実施を計画中の脱炭素に資する事業の分野は何ですか。当てはまるものをすべて選択してください。**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 太陽光発電（オンサイト） | 太陽光発電（オフサイト） | 陸上風力発電 |
| 洋上風力発電 | バイオマス発電 | 地熱発電 |
| 中小水力発電 | 太陽熱利用 | バイオマス熱利用 |
| 廃棄物発電・バイオガス発電 | 廃棄物熱利用・バイオガス熱利用 | エネルギーマネジメント |
| 地中熱利用 | ZEH/ZEB | 蓄電池・VPP |
| 資源循環（リユース・リサイクル） | 工場・事業場・各種施設での省エネや再エネの導入 | 森林の保全・利用 |
| 木材利用（CLTなど） | モビリティ・物流等の脱炭素化（カーシェアなど） |  |
| その他（　　　　　　　） |  |  |

1. **出資やメザニン投資等を受ける資金ニーズのある、実施中又は計画中の脱炭素に資する事業として想定される具体的な事例があれば、可能な限り詳しく御教示ください。**

＜お伺いしたい情報＞

* + - 設備投資の対象施設/設備/機器（周辺機器含む）、導入規模、設置・施工場所、工程、利用する技術やシステム
    - 事業実施者・顧客・資金供給者・協力者の関係、サービスと対価のやり取りの構造
    - 事業の実施スケジュール
    - 資金調達から返済までの資金の収支の計画とスケジュール（メインスポンサーや他の出資者等の資金計画を含む）
    - 事業規模（投資総額）
    - 環境省において検討中の新たな脱炭素促進のためのファンド（脱炭素ファンド）に期待する出資等の額

**※現時点で着手・実施中の場合には、経緯・現状と今後の拡大の方針を御説明ください。また、スキーム図や事業概要図などを、可能な範囲で御提供ください。**

**＜送付先＞　chiiki-zerocarbon@env.go.jp**

**＜件名＞　　【資料送付】【●●（社名）】脱炭素事業出資等意向確認調査 回答**

1. **実施中又は実施を計画中の脱炭素に資する事業への資金調達の状況についての御所感を御教示ください。当てはまるものを一つだけ選択してください。**
2. 事業拡大の必要な資金ニーズに見合うだけ十分に調達できている
3. 事業維持に必要なレベルの資金調達はできている
4. 事業維持に必要なレベルも含めて資金調達に大変苦労している。
5. **実施中又は実施を計画中の脱炭素に資する事業への民間金融機関等からの資金調達について、どのような課題があると感じていますか。当てはまるものをすべて選択してください。**
6. 金融機関等の中に、環境や技術分野に知見がある人が少なく、理解が得られにくい
7. 同一若しくは類似の事業への出資（融資）実績や前例がなく、断られてしまう
8. 事業計画（事業内容や収益構造）について、自社と金融機関等で要求水準が異なり、金融機関等から理解が得られない。
9. 事業の内容や収益構造には理解が得られるが、出資や融資の条件が折り合わない
10. メインスポンサーが見つからない
11. その他（＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿）
12. **実施中又は実施を計画中の脱炭素に資する事業の企画実施に向けて、資金調達以外の要素で特に重要と感じるものは何ですか。特に当てはまるものを最大で３つまで選択してください。**
    * + 1. 環境・エネルギー等の脱炭素関連の政府の政策の予見可能性・安定性
        2. 環境やエネルギー分野の事業を営むために必要な法制度への知識
        3. 十分な顧客や販売先の確保（顧客へのアクセスや市場の成長）
        4. 市場におけるプレゼンス（事業体としての信頼）
        5. 脱炭素事業や投資のマーケットの潜在性や将来見通し、法制度等の情報
        6. 事業の企画立案・遂行の担い手となる人手
        7. 事業の黒字化に必要なコストダウン
        8. 立地自治体や地域住民、広く一般などの社会的な理解
        9. その他（＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿）
13. **環境省において検討中の新たな脱炭素促進のためのファンド（脱炭素ファンド）が仮に創設された場合に、資金提供主体として、脱炭素事業に対して協調出資等（脱炭素ファンドが行う個別案件への出資への協調、脱炭素ファンドと共同して脱炭素関連事業等を対象とするファンド等を組成等）を行うことに興味がありますか。興味がある場合、どのような形態で、また、どのような理由・動機でしょうか。**

|  |
| --- |
| **【記入欄】** |

1. **脱炭素ファンドが仮に創設された場合に、資金提供主体として、国とともに、脱炭素ファンドに対して一定の出資をすることに興味がありますか。興味がある場合、どのような理由・動機でしょうか。**

|  |
| --- |
| **【記入欄】** |

1. **そのほか、脱炭素社会実現に向けた事業環境の整備などについての御所感・御意見・御提案があれば自由に御記入ください。**

|  |
| --- |
| **【記入欄】** |

【本件連絡先】環境省地域脱炭素政策調整官室　飯野、村上

電話：03-5521-8234　メール：[chiiki-zerocarbon@env.go.jp](mailto:chiiki-zerocarbon@env.go.jp)

※内容に関する御質問は、できるだけ、調査回答様式の中に御記入ください。